

1 歴代町(村)長

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初代村長	原 勝 造	明 治22年 5月 9日	明 治34年 6月 29日
2代 "	原 定 吉	明 治34年 7月 3日	明 治36年 4月 15日
3代 "	義 本 一	明 治36年 4月 20日	明 治38年 8月 15日
4代 "	原 勝 造	明 治38年 9月 1日	大 正 5年 1月 28日
5代 "	小 川 種 次 郎	大 正 5年 2月 24日	大 正 7年 7月 10日
村長代理	七 里 英 雄	大 正 8年 2月 3日	大 正 8年 3月 25日
6代村長	西 田 弥 蔵	大 正 8年 3月 25日	大 正12年 11月 18日
7代 "	義 本 一	大 正13年 9月 20日	昭 和 8年 6月 8日
8代 "	田 中 小 三 良	昭 和 8年 11月 15日	昭 和 9年 6月 20日
9代 "	義 本 新 一	昭 和 9年 6月 21日	昭 和11年 1月 28日
10代 "	義 本 一	昭 和11年 4月 22日	昭 和17年 10月 27日
11代 "	田 宮 馨 二 郎	昭 和17年 11月 25日	昭 和19年 10月 19日
12代 "	中 香 苗	昭 和19年 10月 20日	昭 和21年 10月 31日
13代 "	澤 野 義 教	昭 和21年 11月 18日	昭 和22年 4月 6日
14代 "	坂 上 健 太 郎	昭 和22年 4月 6日	昭 和25年 12月 22日
15代 "	下 中 利 太 郎	昭 和26年 1月 31日	昭 和31年 6月 11日
初代町長			
2代 "	中 克 人	昭 和31年 7月 23日	昭 和33年 12月 31日
3代 "	阪 上 政 進	昭 和34年 2月 22日	昭 和46年 2月 21日
4代 "	下 中 忠 一	昭 和46年 2月 22日	昭 和50年 2月 21日
5代 "	道 明 栄 一	昭 和50年 2月 22日	昭 和58年 7月 1日
6代 "	下 中 融	昭 和58年 8月 7日	平 成 7年 8月 6日
7代 "	上 垣 正 純	平 成 7年 8月 7日	平 成19年 12月 19日
8代 "	中 西 誠	平 成20年 1月 27日	平 成28年 1月 26日
現 "	藤 原 敏 司	平 成28年 1月 27日	現 在

2 歴代助役

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	中 謙 一 郎	明 治 22 年 6 月 30 日	明 治 22 年 7 月 19 日
2 代	北 川 甚 三 郎	明 治 22 年 8 月 6 日	明 治 22 年 11 月 9 日
3 代	義 本 茂 一 郎	明 治 22 年 9 月 12 日	明 治 25 年 3 月 23 日
4 代	中 謙 一 郎	明 治 26 年 4 月 6 日	明 治 27 年 10 月 8 日
5 代	北 川 甚 三 郎	明 治 27 年 11 月 16 日	明 治 30 年 3 月 31 日
6 代	東 作 栄 茂	明 治 30 年 7 月 5 日	明 治 34 年 7 月 4 日
7 代	吉 川 丈 之 進	明 治 34 年 7 月 18 日	明 治 38 年 1 月 31 日
8 代	原 勝 造	明 治 38 年 1 月 31 日	明 治 38 年 8 月 31 日
9 代	中 林 孫 次 郎	明 治 38 年 9 月 1 日	大 正 5 年 2 月 29 日
10 代	田 宮 市 造	大 正 5 年 4 月 14 日	大 正 7 年 12 月 21 日
11 代	中 尾 廣 松	大 正 10 年 10 月 27 日	大 正 11 年 12 月 25 日
12 代	藤 原 清 蔵	大 正 12 年 9 月 17 日	昭 和 6 年 9 月 12 日
13 代	田 中 小 三 良	昭 和 6 年 9 月 17 日	昭 和 8 年 11 月 14 日
14 代	西 川 伊 三 郎	昭 和 9 年 9 月 18 日	昭 和 10 年 8 月 31 日
15 代	金 田 松 四 郎	昭 和 11 年 1 月 25 日	昭 和 11 年 12 月 31 日
16 代	阪 上 正 平	昭 和 12 年 1 月 18 日	昭 和 17 年 5 月 25 日
17 代	田 宮 馨 二 郎	昭 和 17 年 5 月 26 日	昭 和 17 年 11 月 25 日
18 代	阪 上 政 進	昭 和 18 年 4 月 17 日	昭 和 21 年 11 月 28 日
19 代	澤 野 義 教	昭 和 22 年 4 月 11 日	昭 和 26 年 4 月 10 日
20 代	田 中 栄	昭 和 26 年 4 月 14 日	昭 和 31 年 5 月 27 日
21 代	阪 上 章 太 郎	昭 和 42 年 9 月 13 日	昭 和 46 年 9 月 12 日
22 代	道 明 栄 一	昭 和 46 年 12 月 24 日	昭 和 49 年 10 月 14 日
23 代	岸 本 政 雄	昭 和 50 年 4 月 1 日	昭 和 52 年 9 月 30 日
24 代	田 中 健 治	昭 和 53 年 4 月 3 日	昭 和 55 年 3 月 31 日
25 代	阪 口 栄 之 丞	昭 和 55 年 4 月 1 日	昭 和 55 年 6 月 11 日
26 代	郡 弘	昭 和 55 年 10 月 1 日	昭 和 57 年 9 月 30 日
27 代	葭 矢 忠	昭 和 57 年 10 月 1 日	昭 和 59 年 9 月 30 日
28 代	濱 之 上 友 三 郎	昭 和 59 年 10 月 1 日	昭 和 61 年 9 月 30 日
29 代	柴 原 盛 哉	昭 和 61 年 10 月 1 日	昭 和 63 年 9 月 30 日

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
30 代	成 相 成 悦	昭和63年 10月 1日	平成 3年 3月 31日
31 代	酒 本 毅	平成 3年 4月 1日	平成 5年 3月 31日
32 代	沢 村 功	平成 5年 4月 1日	平成 7年 3月 31日
33 代	西 川 猛	平成 6年 4月 1日	平成 8年 6月 30日
34 代	角 善 啓	平成 7年 4月 1日	平成 9年 3月 31日
35 代	上 田 達 也	平成 9年 4月 1日	平成11年 3月 31日
36 代	川 崎 英 人	平成11年 4月 1日	平成13年 3月 31日
37 代	鈴 木 博 史	平成13年 4月 1日	平成15年 3月 31日
38 代	西 田 昌 弘	平成15年 4月 1日	平成17年 3月 31日
39 代	室 井 俊 一	平成17年 4月 1日	平成19年 3月 31日
40 代	川 畑 修 孝	平成18年 7月 1日	平成19年 3月 31日

3 歴代副町長

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	川 畑 修 孝	平成19年 4月 1日	平成20年 3月 31日
2 代	清 水 正 弘	平成20年 4月 1日	平成28年 1月 26日
3 代	中 尾 清 彦	平成28年 3月 1日	令和 2年 2月 29日
現副町長	南 和 仁	令和 2年 4月 1日	現 在

4 歴代収入役

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	根 来 助 治 郎	明 治 22 年 7 月 18 日	明 治 37 年 3 月 27 日
2 代	田 中 小 三 良	明 治 37 年 4 月 20 日	明 治 40 年 3 月 31 日
3 代	七 里 興 藏	明 治 40 年 4 月 1 日	明 治 41 年 3 月 31 日
4 代	義 本 新 一	明 治 41 年 4 月 1 日	大 正 5 年 3 月 8 日
5 代	山 本 政 吉	大 正 5 年 3 月 17 日	大 正 5 年 4 月 20 日
6 代	根 来 猪 之 助	大 正 5 年 5 月 23 日	大 正 7 年 4 月 30 日
7 代	中 尾 廣 松	大 正 7 年 6 月 3 日	大 正 11 年 10 月 27 日
8 代	田 中 栄 太 郎	大 正 11 年 11 月 2 日	大 正 14 年 11 月 1 日
9 代	西 川 伊 三 郎	大 正 15 年 1 月 10 日	昭 和 9 年 9 月 18 日
10 代	阪 上 正 平	昭 和 9 年 9 月 18 日	昭 和 12 年 1 月 18 日
11 代	阪 上 政 進	昭 和 12 年 1 月 18 日	昭 和 18 年 4 月 17 日
12 代	中 西 種 藏	昭 和 18 年 4 月 17 日	昭 和 21 年 11 月 25 日
13 代	義 本 正 四 郎	昭 和 21 年 11 月 25 日	昭 和 25 年 11 月 24 日
14 代	阪 上 伝 右 衛 門	昭 和 25 年 11 月 25 日	昭 和 29 年 11 月 24 日
15 代	阪 上 力 松	昭 和 30 年 9 月 17 日	昭 和 46 年 9 月 16 日
16 代	岸 本 政 雄	昭 和 46 年 12 月 22 日	昭 和 50 年 3 月 31 日
17 代	北 本 善 男	昭 和 50 年 4 月 1 日	平 成 3 年 3 月 31 日
18 代	澤 久	平 成 3 年 4 月 1 日	平 成 9 年 3 月 31 日
19 代	古 谷 秀 親	平 成 9 年 4 月 1 日	平 成 14 年 9 月 30 日
20 代	阪 上 兼 美	平 成 14 年 10 月 1 日	平 成 18 年 3 月 31 日

5 歴代議長

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	月 岡 常 吉	昭和22年 5月 9日	昭和26年 4月 30日
2 代	中 谷 甚 造	昭和26年 5月 4日	昭和30年 4月 30日
3 代	西 川 清	昭和30年 5月 4日	昭和34年 2月 15日
4 代	甲 田 儀左エ門	昭和34年 3月 12日	昭和34年 4月 30日
5 代	谷 口 博 一	昭和34年 5月 8日	昭和36年 3月 11日
6 代	中 西 茂 一 郎	昭和36年 3月 16日	昭和38年 4月 30日
7 代	阪 上 勝	昭和38年 5月 8日	昭和42年 4月 30日
8 代	阪 上 勝	昭和42年 5月 8日	昭和43年 5月 11日
9 代	藤 木 福 伊	昭和43年 5月 11日	昭和44年 5月 8日
10 代	川 畑 兵 治 郎	昭和44年 5月 8日	昭和46年 4月 30日
11 代	川 畑 兵 治 郎	昭和46年 5月 7日	昭和47年 5月 11日
12 代	中 西 重 榮	昭和47年 5月 11日	昭和50年 4月 30日
13 代	中 西 福 太 郎	昭和50年 5月 8日	昭和52年 5月 6日
14 代	中 昭 治	昭和52年 5月 6日	昭和53年 5月 8日
15 代	山 本 茂	昭和53年 5月 8日	昭和54年 4月 30日
16 代	松 浪 利 雄	昭和54年 5月 8日	昭和57年 5月 11日
17 代	根 来 助 次	昭和57年 5月 11日	昭和58年 4月 30日
18 代	下 中 勇	昭和58年 5月 11日	昭和60年 5月 13日
19 代	阪 上 正 三	昭和60年 5月 13日	昭和62年 4月 30日
20 代	松 藤 昭 三	昭和62年 5月 13日	平成元年 5月 15日
21 代	中 昭 治	平成元年 5月 15日	平成 3年 4月 30日
22 代	西 川 力	平成 3年 5月 16日	平成 5年 5月 17日
23 代	奥 野 弘 平	平成 5年 5月 17日	平成 6年 5月 9日
24 代	大 洞 良 徹	平成 6年 5月 9日	平成 7年 4月 30日
25 代	降 井 治	平成 7年 5月 16日	平成 9年 5月 9日
26 代	北 川 一	平成 9年 5月 9日	平成11年 4月 30日
27 代	田 中 正 旗	平成11年 5月 17日	平成13年 5月 17日
28 代	藤 岡 義 男	平成13年 5月 17日	平成15年 4月 30日
29 代	鈴 木 実	平成15年 5月 16日	平成17年 5月 17日

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
30 代	大 村 敏 夫	平成17年 5月 17日	平成19年 4月 30日
31 代	藤 原 敏 司	平成19年 5月 16日	平成21年 5月 29日
32 代	奥 野 博 通	平成21年 5月 29日	平成23年 4月 30日
33 代	鈴 木 実	平成23年 5月 12日	平成25年 5月 9日
34 代	渡 辺 豊 子	平成25年 5月 9日	平成27年 4月 30日
35 代	重 光 俊 則	平成27年 5月 13日	平成29年 5月 8日
36 代	坂 上 巳 生 男	平成29年 5月 8日	平成31年 4月 30日
37 代	矢 野 正 憲	令和元年 5月 15日	令和 3年 5月 18日
38 代	二 見 裕 子	令和 3年 5月 18日	令和 5年 4月 30日
39 代	河 合 弘 樹	令和 5年 5月 15日	令和 7年 5月 15日
現議長	文 野 慎 治	令和 7年 5月 15日	現 在

6 歴代副議長

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	中 谷 甚 造	昭和22年 5月 9日	昭和26年 4月 30日
2 代	坂 上 喜 市 郎	昭和26年 5月 4日	昭和30年 4月 30日
3 代	坂 上 喜 市 郎	昭和30年 5月 4日	昭和34年 4月 30日
4 代	中 西 茂 一 郎	昭和34年 5月 8日	昭和36年 3月 16日
5 代	北 川 重 好	昭和36年 3月 16日	昭和38年 4月 30日
6 代	山 本 茂	昭和38年 5月 8日	昭和40年 7月 30日
7 代	北 川 重 好	昭和40年 7月 30日	昭和42年 4月 30日
8 代	中 西 福 太 郎	昭和42年 5月 8日	昭和43年 5月 11日
9 代	川 畑 兵 治 郎	昭和43年 5月 11日	昭和44年 5月 8日
10 代	中 野 久 雄	昭和44年 5月 8日	昭和45年 5月 8日
11 代	中 西 重 榮	昭和45年 5月 8日	昭和46年 4月 30日
12 代	中 西 重 榮	昭和46年 5月 7日	昭和47年 5月 11日
13 代	中 西 福 太 郎	昭和47年 5月 11日	昭和50年 4月 30日
14 代	中 昭 治	昭和50年 5月 8日	昭和52年 5月 6日
15 代	山 本 茂	昭和52年 5月 6日	昭和53年 5月 8日
16 代	西 口 敬 二	昭和53年 5月 8日	昭和54年 4月 30日
17 代	藤 原 大 治 郎	昭和54年 5月 8日	昭和57年 5月 11日
18 代	下 中 勇	昭和57年 5月 11日	昭和58年 4月 30日
19 代	松 藤 昭 三	昭和58年 5月 11日	昭和60年 5月 13日
20 代	西 口 敬 二	昭和60年 5月 13日	昭和62年 4月 30日
21 代	西 川 力	昭和62年 5月 13日	平成元年 5月 15日
22 代	中 川 重 良 衛	平成元年 5月 15日	平成 3年 4月 30日
23 代	大 洞 良 徹	平成 3年 5月 16日	平成 5年 5月 17日
24 代	高 田 勝 美	平成 5年 5月 17日	平成 7年 1月 17日
25 代	宮 内 茂	平成 7年 1月 30日	平成 7年 4月 30日
26 代	坂 口 伊 佐 雄	平成 7年 5月 16日	平成 9年 5月 9日
27 代	岩 崎 賢 治	平成 9年 5月 9日	平成11年 4月 30日
28 代	阿 部 正 信	平成11年 5月 17日	平成13年 5月 17日
29 代	義 本 元 彦	平成13年 5月 17日	平成15年 4月 30日

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
30 代	阿 部 正 信	平成15年 5月 16日	平成17年 5月 17日
31 代	坂 上 巳 生 男	平成17年 5月 17日	平成19年 4月 30日
32 代	渡 辺 豊 子	平成19年 5月 30日	平成21年 5月 29日
33 代	江 川 慶 子	平成21年 5月 29日	平成23年 4月 30日
34 代	白 間 泰 男	平成23年 5月 12日	平成25年 5月 9日
35 代	矢 野 正 憲	平成25年 5月 9日	平成27年 4月 30日
36 代	鱧 谷 陽 子	平成27年 5月 13日	平成29年 5月 8日
37 代	文 野 慎 治	平成29年 5月 8日	平成31年 4月 30日
38 代	二 見 裕 子	令和元年 5月 15日	令和 3年 5月 18日
39 代	河 合 弘 樹	令和 3年 5月 18日	令和 5年 4月 30日
40 代	田 中 圭 介	令和 5年 5月 15日	令和 7年 5月 15日
現副議長	坂 上 昌 史	令和 7年 5月 15日	現 在

7 町議会議員名簿

(令和7年3月31日現在)

議 席	氏 名	党 派	住 所
1	文野 慎治(ぶんの しんじ)	無所属	熊取町若葉2丁目
2	多和本 英一(たわもと えいいち)	無所属	熊取町つばさが丘東1丁目
3	長田 健太郎(おさだ けんたろう)	大阪維新	熊取町大久保中5丁目
4	石井 一彰(いしい かずあき)	大阪維新	熊取町大久保南1丁目
5	坂上 昌史(さかうえ まさふみ)	国民民主	熊取町大久保中2丁目
6	大林 隆昭(おおばやし たかあき)	無所属	熊取町七山3丁目
7	坂上 巳生男(さかうえ みきお)	共産党	熊取町大久保中1丁目
8	江川 慶子(えがわ けいこ)	共産党	熊取町小垣内1丁目
9	渡辺 豊子(わたなべ とよこ)	公明党	熊取町小谷北1丁目
10	二見 裕子(ふたみ ひろこ)	公明党	熊取町朝代西4丁目
13	田中 圭介(たなか けいすけ)	無所属	熊取町紺屋2丁目
14	河合 弘樹(かわい ひろき)	無所属	熊取町大宮2丁目

8 官公署等一覧表

町関係

名 称	所 在 地	電 話
熊 取 町 役 場	野田一丁目1番1号	452-1001
総 合 保 健 福 祉 セ ン タ ー (熊 取 ふ れ あ い セ ン タ ー)	野田一丁目1番8号	452-6285
教 育 ・ 子 ど も セ ン タ ー	五門東二丁目3番5号	453-0600
熊 取 交 流 セ ン タ ー (煉 瓦 館)	五門西一丁目10番1号	453-0391
公 民 館 (か む か む プ ラ ザ)	野田一丁目1番12号	429-9140
文 化 ホ ー ル (キ テ ー ネ ホ ー ル)	野田二丁目9番15号	429-9125
図 書 館	野田四丁目2714番地の1	451-2828
総 合 体 育 館 (ひ ま わ り ド ー ム)	久保五丁目3番1号	453-5200
泉 州 南 消 防 組 合 熊 取 消 防 署	野田一丁目1番19号	453-0119
大 阪 広 域 水 道 企 業 団 熊 取 水 道 セ ン タ ー (希 望 が 丘 受 水 ・ 配 水 場 内)	希望が丘二丁目15番4号	452-0357
紺 屋 受 水 場	紺屋二丁目4番1号	452-0363
環 境 セ ン タ ー	久保2983番地の1	452-6200
斎 場	久保2983番地の1	452-6600
熊 取 永 楽 墓 苑	野田65番地の1	452-7676
中 央 小 学 校	野田二丁目2番1号	452-6464
西 小 学 校	大久保南一丁目1589番地	452-2961
南 小 学 校	朝代東四丁目16番1号	452-2971
北 小 学 校	希望が丘四丁目14番1号	453-4151
東 小 学 校	久保四丁目1306番地の1	453-1701
熊 取 中 学 校	五門東一丁目1番11号	452-0350
熊 取 北 中 学 校	希望が丘二丁目6番1号	453-3377
熊 取 南 中 学 校	大宮四丁目1049番地	452-7772
中 央 保 育 所	五門西二丁目14番14号	452-0009
東 保 育 所	久保二丁目1480番地の1	452-0310
北 保 育 所	希望が丘四丁目14番2号	453-0573
熊 取 町 駅 前 観 光 案 内 所 (駅 下 に ギ ワ イ 館)	大久保中一丁目17番1号	451-2572
老 人 福 祉 セ ン タ ー	野田一丁目1番15号	452-8639
中 央 学 童 保 育 所	野田二丁目26番2号	452-6166
東 学 童 保 育 所	久保五丁目3番2号	452-9196
西 学 童 保 育 所	大久保南一丁目1589番地	453-4900
南 学 童 保 育 所	朝代東四丁目16番10号	453-5969
北 学 童 保 育 所	希望が丘四丁目14番1号	453-7824

町内のその他の公共施設

名 称	所 在 地	電 話
京都大学複合原子力科学研究所	朝代西二丁目1010	451-2300
熊 取 郵 便 局	紺屋二丁目27-1	452-1808
熊 取 小 垣 内 郵 便 局	小垣内二丁目50-41	453-1800
熊 取 五 門 郵 便 局	五門西二丁目7-25	453-3905
熊 取 野 田 郵 便 局	美熊台一丁目4-1	453-6339
熊 取 ニ ュ ー タ ウ ン 郵 便 局	希望が丘三丁目6-12	452-0122

国・府関係

名 称	所 在 地	電 話
泉 佐 野 警 察 署	泉佐野市上町二丁目1-1	464-1234
泉 佐 野 税 務 署	〃 日根野3683-1	462-3471
佐 野 簡 易 裁 判 所	〃 上町一丁目4-5	462-0676
岸 和 田 労 働 基 準 監 督 署	岸和田市岸城町23-16	498-1012
泉 南 府 民 セ ン タ ー ビ ル	〃 野田町三丁目13-2	439-3601
泉 南 府 税 事 務 所	〃 〃 〃	〃
岸 和 田 土 木 事 務 所	〃 〃 〃	〃
大 阪 地 方 裁 判 所 岸 和 田 支 部	〃 加守町四丁目27-2	441-2400
軽 自 動 車 検 査 協 会	和泉市伏屋町一丁目13-3	050-3816-1842
大 阪 主 管 事 務 所 和 泉 支 所		
和 泉 自 動 車 検 査 登 録 事 務 所	和泉市上代町官有地	050-5540-2060
泉 佐 野 保 健 所	泉佐野市上瓦屋583-1	462-7701
ハ ロ ー ワ ー ク 泉 佐 野	〃 上町二丁目1-20	463-0565

9 町のあゆみ

昭和26年	11月	町制施行	昭和50年	3月	老人福祉センター完成
昭和27年	11月	熊取町教育委員会発足	昭和50年	4月	小学校区を3校区に分離し、町立小学校を中央小学校に改め、新たに西、南両小学校を新設開校
昭和28年	3月	第2保育所新設	昭和51年	3月	第6保育所新設
	10月	町営住宅建築開始	昭和51年	3月	清掃工場(ごみ焼却場)完成
昭和29年	1月	野田(大原)地区に本町初の簡易水道建設開始	昭和51年	3月	斎場(火葬場)完成
	3月	第3、第4保育所新設	昭和52年	5月	町制25周年記念行事挙行
昭和30年	8月	阪南3市2町(岸和田市、貝塚市、泉佐野市、田尻町、熊取町)合併問題もちあがる	昭和52年	3月	広報無線機設備を設置
昭和31年	1月	阪南3市2町合併問題不調に終る	昭和52年	5月	勤労青少年ホームを開設
昭和32年	7月	青少年教育キャンプ場開設	昭和53年	3月	第3保育所移転新築
昭和33年	4月	ごみ、し尿収集業務委託開始	昭和53年	6月	熊取郵便局移転新築
昭和34年	3月	現熊取中学校新築	昭和53年	10月	南海運動場公園開設
昭和35年	5月	京都大学原子炉実験所誘致を大阪府に申し入れる	昭和54年	6月	人権擁護都市宣言をする
	12月	熊取町朝代地区に京都大学原子炉実験所設置決定	昭和55年	3月	第7保育所新設
昭和36年	4月	国民健康保険事業を開始(被保険者4,588人)	昭和55年	4月	郷土資料館を開設
	12月	京都大学原子炉実験所起工式挙行	昭和55年		町立中学校を熊取中学校と改称し、熊取北中学校を新築開校
昭和37年	10月	都市計画区域の指定を受ける	昭和56年	4月	北小学校を新築開校
昭和38年	3月	簡易水道を上水道に統合認可	昭和56年	8月	町民グラウンド完成
	4月	京都大学原子炉実験所開所	昭和56年	11月	町制30周年記念行事挙行
	12月	現役場庁舎完成	昭和56年		町民憲章が制定される
昭和39年	5月	中家住宅が国の重要文化財指定を受ける	昭和57年	3月	第8保育所新設
	7月	町営プール完成	昭和57年	9月	障害者福祉都市宣言をする
	10月	熊取駅に快速電車停車	昭和58年	3月	人口が3万人を突破
昭和40年	5月	永楽ダム起工式挙行	昭和59年	4月	消防庁舎が完成し、消防業務を開始
昭和41年	3月	大阪府知事より行政優良町の表彰を受ける	昭和59年	7月	奥山雨山自然公園が完成
	4月	中央浄水場より送水開始	昭和59年	9月	町総合計画基本構想を議決・策定
	8月	熊取電報電話局設置	昭和59年	12月	核兵器の廃絶と軍縮を願う平和都市宣言をする
	11月	町制15周年記念行事挙行	昭和60年	3月	町総合計画基本計画を策定
昭和43年	3月	永楽ダム竣工	昭和60年	4月	東小学校を新築開校
昭和44年	7月	永楽浄水場完成	昭和60年		短期大学2校(関西鍼灸短大、大阪明浄女子短大)が開校
昭和45年	3月	熊取町公民館、町民会館完成	昭和60年	10月	オーストラリアからメルボルン少年合奏団が来町
	10月	上水道第2次拡張事業認可	昭和61年	2月	役場事務に電算機を自己導入
昭和47年	2月	大原衛生公苑(し尿処理場)完成	昭和61年	8月	町内小・中学生がオーストラリア(メルボルン市、ミルデューラ市)を訪問
昭和48年	5月	第5保育所新設	昭和61年	11月	町制35周年記念行事挙行
昭和49年	4月	八幡池青少年広場完成	昭和62年	5月	オーストラリアからミルデューラ市長夫妻来庁
	6月	新用途区域が定められる	昭和63年	3月	下水道事業計画決定
	8月	各地区に老人憩いの家の建設を始める			

昭和63年	8月	青少年親善使節団ミルデューラ市を訪問(青少年の相互派遣事業がスタート)	10月	橋上駅完成(住民サービスコーナーオープン) 熊取町新総合計画基本構想を議決
平成元年	10月	下水道事業認可		第52回国民体育大会秋季大会開催(「バレーボール成年女子1部9人制」)
	4月	大原衛生公苑改修 熊取南中学校を新築開校 大阪体育大学が開校 永楽ダムと桜の道が「大阪みどりの百選」に選ばれる	平成10年	3月 熊取町新総合計画基本計画策定 都市型ケーブルテレビ局開局 本町の行政情報番組の放送開始
平成 2年	6月	上水道第5次拡張事業認可		5月 駅前交通広場が完成
	8月	紀泉シャトルライン開通(熊取ー粉川間バス路線)	10月	メルボルンマラソン大会に町民ランナー2名を初めて派遣 熊取町のホームページ開設
平成 3年	3月	住居表示整備事業開始(自由が丘一〜二丁目)	平成11年	4月 情報公開条例、個人情報保護条例施行 町内循環バスひまわり運行開始
	4月	JR阪和線熊取駅前広場(夢広場)、都市計画道路熊取駅前線供用開始		7月 熊取町南自転車駐車場開設
	6月	ゆとり宣言をする		9月 総合保健福祉センター(熊取ふれあいセンター)開館
	11月	大久保地区の一部で公共下水道が供用開始 町制施行40周年・公共下水道供用開始合同記念式典挙行	平成12年	3月 熊取駅東自転車駐車場開設 熊取駅北自転車駐車場開設
平成 4年	3月	「潤いのある町づくり」優良地方公共団体として自治大臣から表彰を受ける 夢広場にモニュメント完成		4月 介護保険制度スタート
	4月	環境センター完成	10月	大阪府と合同で原子力災害訓練及び震災訓練からなる防災訓練を実施
平成 5年	3月	文化財保護条例を制定	11月	「ねんりんピック2000大阪」ペタンク大会を本町で開催
平成 6年	2月	泉州国際市民マラソン参加のため、ミルデューラ市から2名の市民マラソンランナーを招へい(ミルデューラ市とのスポーツ交流事業がスタート)	平成13年	11月 ミルデューラ市との姉妹都市提携を調印 熊取町制施行50周年、熊取町・ミルデューラ市姉妹都市提携合同記念式典を挙行 近畿高校駅伝競争大会が熊取町町民グラウンドをスタート・ゴール、とするコースで開催される。
平成 7年	11月	熊取図書館開館	平成14年	4月 大阪府熊取オフサイトセンター開所 第50回大阪府植樹祭を奥山雨山自然公園で開催 4ヶ月検診にてブックスタート事業開始
	3月	人権擁護条例を制定		10月 原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法に基づく地域指定を受ける
	6月	図書館が全日本建設技術協会「全建賞」受賞	平成15年	4月 第6保育所の民営化(「アトム共同保育園」開園) 図書館が「平成15年度子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学
	7月	永楽ダムが「水源の森百選」に選ばれる		
平成 8年	10月	人口が4万人を突破		
	9月	町マスコット・キャラクターとして「ジャンプ君」を正式決定		
	10月	図書館が第16回大阪都市景観建築賞(大阪まちなみ賞)の「知事賞」受賞		
	11月	町制施行45周年を迎える 町立総合体育館(ひまわりドーム)がオープン		
平成 9年	2月	駅前土地区画整備事業が完了		

	大臣表彰受賞 災害協力隊発足		渡邊俊哉氏・陳静氏を任命
	7月 「子ども安全デー」スタート(毎月8日)	10月	ミルデューラ市との交流25周年・ 姉妹都市提携10周年 「子ども見まもり隊」の活動が文部 科学大臣表彰
平成16年	12月 安全パトロール隊発足		
	3月 水荘園公園及び大久保防災 コミュニティ公園開設	11月	町制施行60周年を迎える 町マスコットキャラクターとして 「メジーナちゃん」を正式決定
	4月 「くまとり人材バンク」出前講座 「くまとり井戸端セミナー」開始	12月	町内すべての計画区域におい て住居表示及び町名変更完了
平成17年	5月 「熊取ゆうゆう大学」開学		
	3月 町内4大学と連携協力に関する 協定締結	平成24年	3月 第8保育所廃止
	4月 中央公園開設 野外活動ふれあい広場開設	4月	町立保育所を中央・東・西・南 及び北保育所に改称 「つばさ共同保育園」開園
	11月 熊取交流センター(愛称:煉瓦館) 開館	7月	新ダイヤ・新コースでのひまわり バス運行を開始
	12月 町営大原住宅建替工事(第1期) 竣工	8月	ホームスタート事業(家庭訪問型 子育て支援事業)開始
平成18年	3月 消防署に高機能消防指令センター 完成 熊取歴史公園開設	9月	「くまとりにぎわい観光協会」発足
	11月 町制施行55周年を迎える	11月	熊取町公式facebookページを 開設
	12月 熊取交流センター(煉瓦館)が 第26回大阪都市景観建築賞 (大阪まちなみ賞)の「大阪府 知事賞」受賞	12月	第1回熊取ふれあい農業祭を 開催
平成19年	1月 「熊取アトムサイエンスパーク構想 (骨子案)」とりまとめ	平成25年	4月 協働の拠点を煉瓦館(熊取交流 センター)に設置 町民会館分館(旧勤労青少年 ホーム)開館 泉州南消防組合(熊取町以南 3市3町で構成)による消防業務 開始 熊取町以南3市3町の連携による 福祉事務の広域共同処理開始 「町道熊取駅前線」を町道として 供用開始 自治会等に対する公用車の 無償貸出サービス開始
	3月 熊取永楽墓苑供用開始	5月	「みんなで子どもの安全・安心を 考える集い」において「熊取 子ども安全宣言」を採択 「くまとりアドプト・ロード・プログ ラム」創設
	4月 第4保育所の民営化(「さくら保育 園」開園)	6月	町道熊取駅前線の愛称を 「花みずきロード」に決定
	9月 熊取町第3次総合計画・基本構想 を議決	7月	若葉地区内の貝塚市との 飛び地の一部を解消 「熊取町スマートフォン専用 サイト」開設
平成20年	10月 粗大・不燃ごみの有料化の開始	9月	毎年9月の第1日曜日を「くまとり 防災を家族で考える日」に制定
	2月 町営大原住宅建替工事(第2期) 竣工	10月	「教育・子どもセンター」開設
	10月 熊取町第3次総合計画・基本計画 を議決		
平成21年	4月 可燃ごみの有料化(指定袋制)の開始		
平成22年	2月 町営大原住宅建替工事(第3期) 竣工(町営住宅建替事業完了)		
	3月 「熊取町協働憲章」策定		
	4月 「熊取駅前住民サービスコーナー」を 「駅下にぎわい館」としてリニューアル オープン		
	9月 「ファミリー・サポート・センター くまとり」開設		
	10月 「熊取町納付コールセンター」の開設		
平成23年	4月 BNCT相談窓口を開設 町の鳥にメジロを決定		
	6月 「熊取町にぎわい観光大使」として		

平成25年	(旧第8保育所をリニューアル) 「熊取町駅前観光案内所」開設 駅前周辺を路上喫煙禁止区域 に指定 「土丸・雨山城跡」が国史跡に 指定	平成31年	3月 「くまとり親善大使」の創設及び就任 くまとりスポーツ大使 :渡邊俊哉氏・陳静氏 くまとりPR大使 :ヒナタユウ氏・零氏 くまとり観光大使:じょじよすけ氏
平成26年	4月 「産業活性化基金」創設 「大原公園」開設	4月	住民票等のコンビニ交付サービスが スタート
平成26年	11月 「熊取ええとこ撮りカレンダー」作成		「駅下にぎわい館」が熊取町駅前 観光案内所としてリニューアル
平成27年	1月 「熊取町通学路交通安全プログラム」 策定 熊取町と京都大学原子炉実験所が、 BNCTの実用化に向けた申し合わ せを締結		「くまとり防災基金」の創設 サッカー日本代表室屋成選手が 「くまとりスポーツ大使」に就任
	4月 熊取町新キャッチフレーズ 「ほほえみ 子育て 熊取町！」が 決定	令和元年	7月 「和田山Berry Park」お披露目会の 実施 アニソンシンガーソングライター 喜多修平氏が「くまとりPR大使」に就任
	5月 「BNCT相談室」開設	12月	北海道日本ハムファイターズ村田透 選手が「くまとりスポーツ大使」に就任
	10月 「人口減少時代を切り拓く！ くまとり創生戦略」及び「熊取町人口 ビジョン」策定	令和2年	5月 熊取町気候非常事態宣言の表明 7月 和田山Berry Parkが開園 8月 熊取町版子育てアプリ「くまっ子ナビ」 をリリース
	11月 「永楽ゆめの森公園」開設		熊取町LINE公式アカウント開設
平成28年	12月 防災行政無線をデジタル化	10月	広報くまとりがA4サイズへリニューアル 「熊取町スマートシティ構想Ver.1.0」を 策定
	4月 「すみれ保育園」開園	令和3年	1月 GIGAスクールくまとの開始 2月 「おくやみワンストップコーナー」を設置 11月 町制施行70周年を迎える
	8月 「子育て世代包括支援センター (愛称:すくすくステーション)」開設 ひまわりバスの休日運行開始	令和4年	2月 熊取町ホームページのリニューアル 3月 熊取町公式Twitterの運用開始 4月 「子どもの権利に関する条例」施行 町立西保育所を民営化 6月 熊取町公式YouTubeの運用開始 8月 熊取町公式Instagramの運用開始 10月 「電子図書館」を導入 子ども医療費の助成対象を18歳到達年 度末までに拡大
	10月 ひまわりバス2台を新車両に リニューアル		12月 熊取駅西交通広場の供用開始
	12月 「手話言語条例」制定	令和5年	1月 K-1古宮晴選手が「くまとりスポーツ大 使」に就任
平成29年	3月 南保育所廃止		9月 第2子保育料の無償化
	4月 図書館が「平成29年度子どもの読書 活動優秀実践図書館」として文部科学 大臣表彰受賞	令和6年	4月 キターネホール(文化ホール)開館 かむかむプラザ(公民館)開館 教育支援センター設置
	5月 タウンミーティングを開始		12月 健康いきいきセンター (老人福祉センター)開館
	12月 「熊取町第4次総合計画」基本 構想及び基本計画を議決		
平成30年	2月 自主防災組織連絡協議会を結成		
	3月 「熊取町第3次行財政構造改革 プラン」を策定 「熊取町×大阪体育大学」DASH プロジェクトに関する協働協定」を 締結 「熊取町と東海村の災害における 相互応援に関する協定」を締結		
	4月 「熊取町空き家バンク」を開設		
	6月 「くまとりやもん」ブランド認定制度の 創設		
	9月 町民会館分館(旧勤労青少年 ホーム)閉鎖		